

## 環境技術研究所ニュース：

### 環境技術研究所研究員が三重ジュニアドクター育成塾の観察実験講座を実施

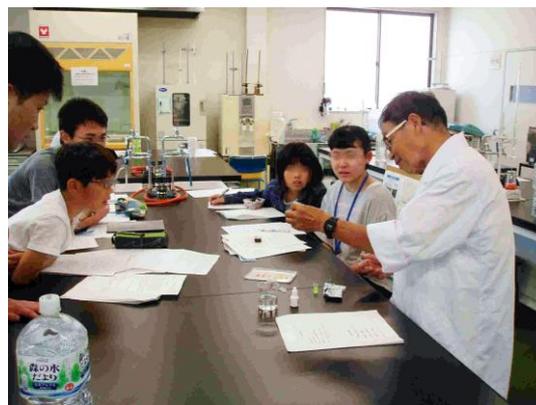
2019年8月3日（土）の午前と午後に高橋・武本研究員が三重ジュニアドクター育成塾の観察実験講座を開催しました。この講座は三重大地域理数教育推進室が科学技術振興機構の下に推進しているものです。四日市大学やユマニテク、鈴鹿高専などが、エリアEとして分担しています。四日市大学からは、廣住・牧田・田中（正）・小川・橋本・関根・前川・大八木の諸先生方が参加されています。高橋・武本の分担は河川水質の環境評価という題目で、午前中はpHとEC（電気伝導率）、DO（溶存酸素量）の水質分析、午後はCa（カルシウム）とCl（塩化物イオン）の水質分析を滴定法で読み取りました。

生徒は小学高学年生が2名、中学生が2名で、三重大教育学部の荻原教授、八郷西小学校の弓手先生が監督として参加されました。小学生諸君は実験方法の解説は読み込めないようでしたが、いざ実習すると手順どおりに実験し、計数值から電卓を使って計算し、答を出しておりました。なかなか優秀です。

試験水としては、水道水・朝明川中流域の水・鎌谷川最上流部の少年自然の家近くの水・海蔵川支流の四大近くの部田川の半導体工場からの排水の混じる水をサンプルとしてそれぞれ1検体ずつ分析させました。



ビュレットでの分析中の状況



パックテストでだいたいの値を推測



まとめと実験結果の講評



実験結果の一覧